



新宿御苑のみどころ 夏

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。園内には、風景式庭園、整形式庭園、日本庭園と異なる3つの庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

←新宿駅(10分)
←新宿三丁目駅(5分)
新宿御苑前駅(5分)→

インフォメーションセンター(入園ゲートの外にあります)
(ナショナルパークディスカバリーセンター(国立公園の情報発信コーナー)/アートギャラリー/カフェはなのき)

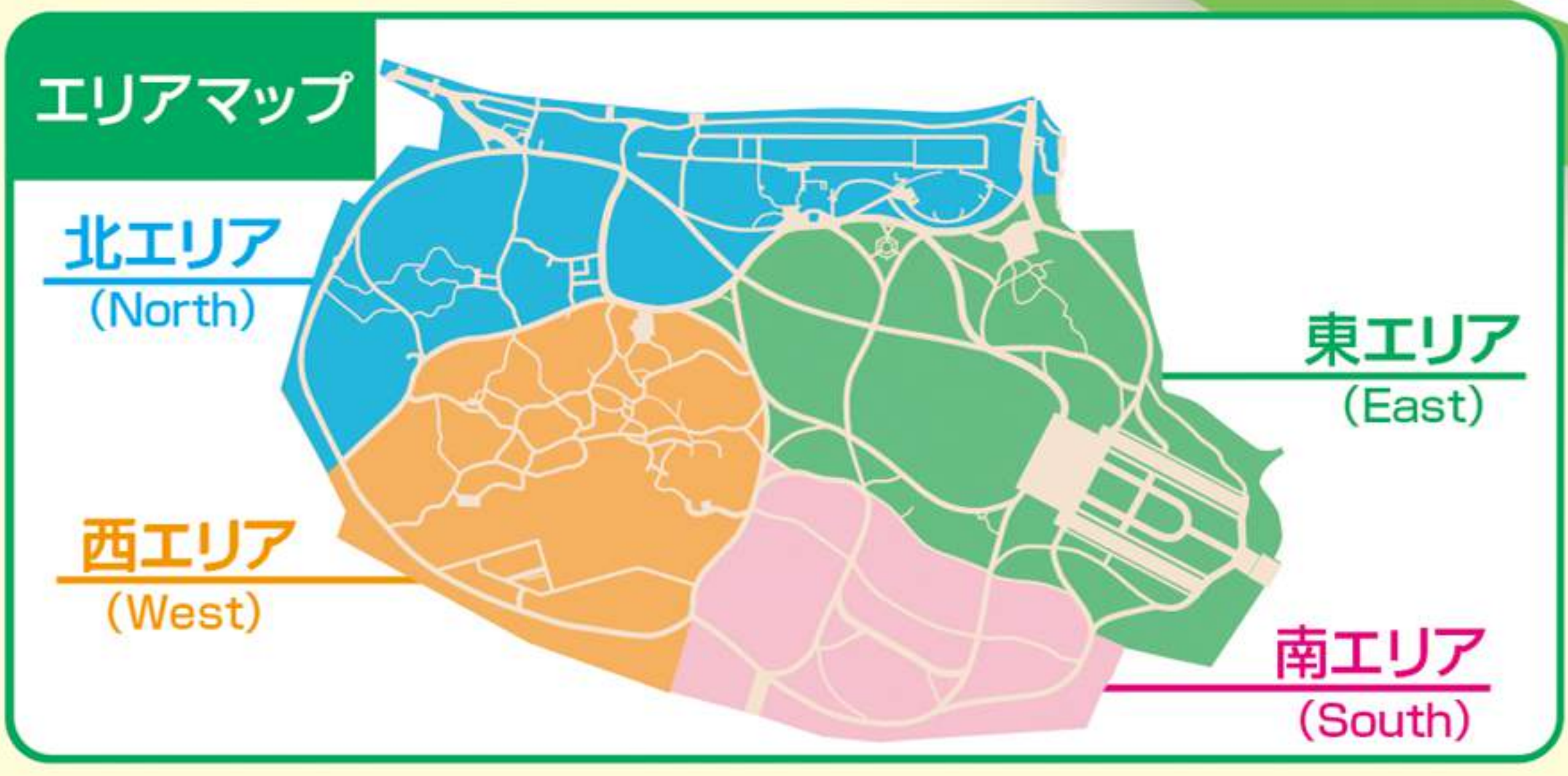
←新宿御苑前駅(5分)



○.....花 ●...実
(印の色は花の色の目安)
※花期は裏面参照
数字は裏面の花の写真に対応

砂利道など
歴史的な巨樹

サービスセンター	売店	トイレ
案内	自動販売機	一般用
券売所	無料wi-fi	車椅子対応
コインロッカー	公衆電話	オムツ交換台
食堂	喫茶軽食	オストメイト
マイボトル給水器	AED	ベビーカールーム



場所ナンバー
誘導看板の中央に場所ナンバーが付いています。現在地の確認にご活用ください。

進行方向

千駄ヶ谷門 国立競技場駅(5分) →
千駄ヶ谷駅(5分) →

○広さ58.3ha (約18万坪)
○周囲3.5km

